

## 愛南町営業戦略推進計画等策定懇話会

### 「アイ」を形にする（仮）デザインシンキングワークショップ

#### 第3回 報告書

日 時： 令和2年10月12日（月）18時～19時

場 所： 愛南町役場（本庁）3階 大会議室

参加者： 町民12名、職員17名、スタッフ8名

内 容： ロゴマーク・キャッチフレーズの決定

※新型コロナ対策として、検温・消毒・マスク着用にて入場

次 第： 1. 開会

2. 前回ワークショップからの修正デザイン提案

・ロゴマーク提案（山内） ・キャッチフレーズ提案（大野）

3. デザイン決定に向けてのワークショップ

・ブラッシュアップのための意見出しと最終選考

4. 閉会

#### ●はじめに

事務局より本日の次第・テーマを説明。以下ファシリテーターが進行。

#### ●前回ワークショップからの修正デザイン提案

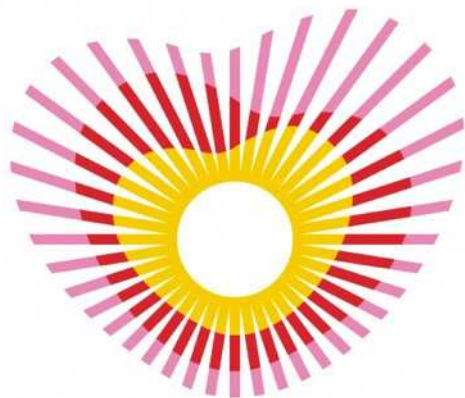
ファシリテーターより、前回ワークショップで数案に絞られたロゴマーク・キャッチフレーズ案をもとに、修正案およびデザイン展開例を提案する。

##### 1. ロゴマーク再提案

「3つの太陽」（前回の①）と「彩り」（前回の④）のロゴマーク案をブラッシュアップ。それぞれの修正点を説明し、さらにカラーバリエーション、展開例を提案する。



1



ainan

愛媛県愛南町

〈コンセプト〉

「3つの太陽」

「愛媛県愛南町」という地名に愛が2つ、そしてもうひとつ町の人たちの愛を加えて3個の愛、つまり「3方よし」のマインドを愛南町の太陽に見立てたシンボルマークです。

〈1-1〉  
モノクロ使用例



ainan

〈1-2〉  
カラーバリエーション例(水産)



ainan

〈1-3〉  
カラーバリエーション例(農林)



ainan

〈1-4〉  
組み合わせ例+和ロゴ



愛えひめ南

〈1-5〉  
組み合わせ例+シンボルコピー



ainan  
いろこい♥あいなん。

〈1-6〉  
組み合わせ例+シンボルコピー



ainan  
いろこい♥あいなん



〈コンセプト〉

「彩り」

愛南町は海にも里にも豊かな自然に恵まれています。特産品も景色もいどり豊かです。かつて5町村が合併した経緯をシンボルマークに残すために5色を使用し、4町1村がそれぞれ個性豊かに歩みながら変化して行く様をデザインしました。

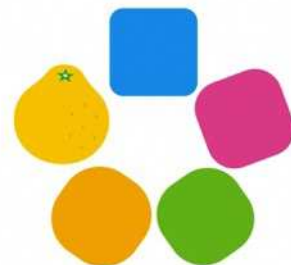
〈2-1〉  
モノクロ使用例



〈2-2〉  
展開例(水産)



〈2-3〉  
展開例(愛南ゴールド:農林)



〈2-4〉  
組み合わせ例+和ロゴ



〈2-5〉  
組み合わせ例+シンボルコピー



〈2-6〉  
組み合わせ例+シンボルコピー



デザイン展開例 どこをとっても統一感



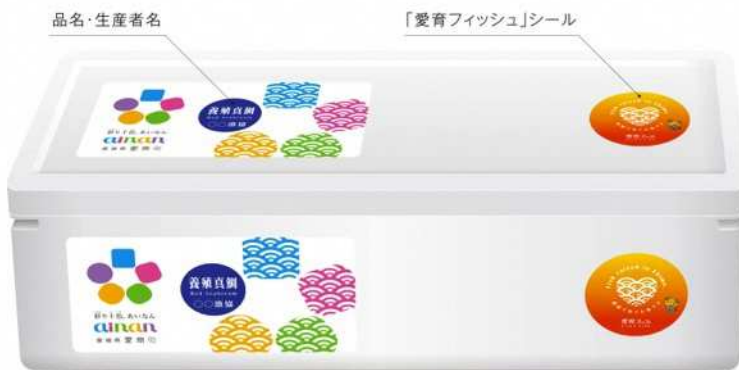
名刺



のぼり



手提げ袋



魚箱シール



ジュースラベル

## 2. キャッチフレーズ再提案

前回ワークショップで「競い」をテーマにしたフレーズが選ばれなかったことからテーマを修正。「愛」「彩り」「3つの太陽」に「深み」を加えた4つのテーマを提案。合わせて前回ワークショップで絞り込まれたキャッチフレーズ2案について修正案を提案する。



A

※前回多数票のD案「イロ、コイ」を、WSの意見をもとに  
ひらがな表記に修正しました

# いろこい、あいなん。

海の青さも山の緑も、味わいも体験も、出会いも思い出も、  
全てが「色濃い」愛南町。

「いろ」は「彩り」「色とりどり」、「こい」は  
「ウェルカム(来い)」「恋」などひらがな表記にすることで、  
語呂良く、意味に広がりを持たせて。

B

※サブ案として、「彩り」をテーマにしたC案「とりどり、いろどり」を  
「彩り十色」として再提案します

# 彩り十色

いろどり といろ

海には海の、山には山の、町には町の、色とりどりの  
「彩り(魅力)」があるまち、愛南町。  
それぞれの魅力をそれぞれが磨いて、より彩りあふれるまちに。

※ロゴに「愛南が含まれない場合は「彩り十色。あいなん」と  
町名をひらがな表記にして、読みやすく、覚えやすく。



〈ツール用コピー〉

※G案は、ツール用コピーとして再提案します。

海、里、まちのそれぞれのシーン・用途に合わせて使い分けて

# 海わらう 里わらう まちわらう、あいなん

「山笑う」はのどかで明るい春の山を形容した春の季語。  
海にも里にもまちにも、愛がたっぷりの愛南を「わらう(笑う・咲う)」と表現。  
「海」は漁業や海の景色、「里」は農業や里の景色、「まち」は観光、  
賑わいの象徴として使い分けて。

〈ポスターへの使用例〉



## ●デザイン決定に向けてのワークショップ

町民 13 名、職員 15 名の 28 名でワークショップを実施。前回同様に 4 班（各班 7 名）に分かれて 2 案に絞られたロゴマーク・キャッチフレーズ案への最終的な意見出しをする。班内での意見交換の後、各班代表から選考結果を発表。ロゴマーク・キャッチフレーズを最終決定する。



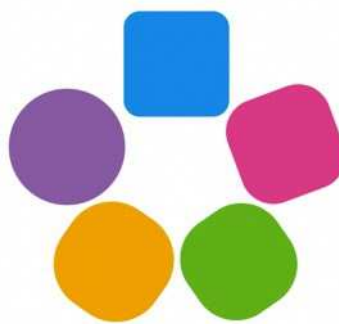
### 1. 各班の選考結果と意見発表

1



ainan  
愛媛県 愛南町

2



ainan  
愛媛県 愛南町

<1 班>

●ロゴマーク「2」

いろいろなパターンが使えるので「2」がよい。丸や四角を♡に変えたり、中抜きで写真を入れたりしてもいいのでは。「1」は真ん中の丸いところしか使えないが、「2」はいろいろなバリエーションを楽しめそうだと思う。→ファシリテータ：5つの図形の1つだけ果物や魚にするのは良いが、全部を変えるのはいけない。基本形は決めた上でアレンジをする。

●キャッチフレーズ「いろこい、あいなん。」

特に♡が付いているのが可愛くてよい（デザイン展開例 2-5 の使い方）。

〈2-5〉  
組み合わせ例+シンボルコピー



<2 班>

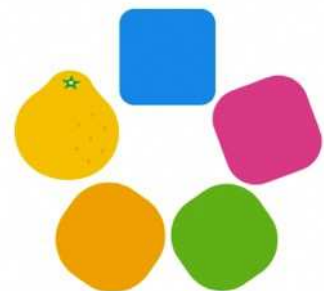
●ロゴマーク「2」

1 班と同じく「2」がよい。5 個ある図形の 1 つだけ写真を入れたりして強調できたり、ロゴの形を 1 つだけ果物や魚に変えられたり、どの団体が使っても自由度の高いものになると思う。

●キャッチフレーズ「いろこい、あいなん。」

「、」の部分マークと同じくみかんにしたり魚にしたりして、その団体が強調したいもの、売りのものにマッチングできるのではないか。

〈2-3〉  
展開例(愛南ゴールド:農林)





### < 3班 >

#### ●ロゴマーク「2」

できるだけシンプルなほうが使いやすいと思うので「2」がよい。そのマークを使う人がマークに意味を持たせて、いろいろな形に変えていけばいいと思う。3班では魚箱シールがすごく可愛いと話題になった。



#### ●キャッチフレーズ「彩り十色」

「彩り十色」がよいが、マークが「2」になるのであれば5色なので、「十色（といろ）」の部分少し語呂は悪いが「五色（ごしょく・ごしき）」にしては。→ファシリテータ：「十」には数の「10」だけでなく「たくさん」という意味がある。フレーズの言いやすさは、覚えやすさ、伝えやすさにもつながるので語呂は大事。

### < 発表者補足 >

以下は自分の意見だが、「1」を選ばなかった理由として「愛」と聞いてほとんどの人が思い浮かべるのが♡マークだと思うが、逆に♡マークを見て何を思い浮かべるかというところが皆「愛」とはならないと思う。僕のように愛とか恋とか無縁な者にとっては「生命」「命」あるいは「心臓」をイメージする。病院や福祉関係にそういったマークを使った施設も多い。また「いろこい」も同じく愛南町に「恋」のイメージがない。「色濃く」という意味を持たせるのであれば、漢字で「色濃い」としたほうが愛南町らしさが出てくるのではないと思う。

#### <4班>

##### ●ロゴマーク「2」

「2」を選んだ理由としては、使い勝手がいい、いろいろと応用が利くのではないかという意見が多かった。要望として、ロゴマークの一部を「なーしくん」にしたものも作ってほしいという意見もあった。「1」は色をいろいろと変えているが、青や緑のこのマークを見て水産や農林のイメージが湧くかという少しイメージしにくかった。



##### ●キャッチフレーズ「いろこい、あいなん。」

キャッチフレーズの前に「海、いろこい」「里、いろこい」などいろいろな言葉を入れられて、使い勝手がいいという意見が多かった。また「彩り十色」よりも言いやすいのではないか。キャッチフレーズは呼びやすいのがいいと思う。

## 2. 最終選考、デザイン決定

発表を受けて、ロゴマークは「2」に決定。今回の意見を取り入れて、マークの一部に魚を入れたり、なーしくんを入れたものなど、さまざまな展開案を考える。キャッチフレーズについては多数決で「いろこい、あいなん」に決定、3班も合意。ロゴマーク・キャッチフレーズともに決定し、次回、細部をブラッシュアップした上でファシリテーターから最終案を提示する。

(以上)